

渋谷コアクリニック 健康診断・人間ドック価格表

| 検査項目 | 検査内容 | 定期健康診断 Aコース 35歳未満 36～39歳の方 | 定期健康診断 Bコース 35歳及び 40歳以上の方 | 生活習慣病 予防検診 | 人間ドック |
|---------------|---|-------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 内科診察 | 既往歴、服薬歴、喫煙歴、運動習慣等について問診します。 | ● | ● | ● | ● |
| 血圧測定 | 血圧を測定します。 | ● | ● | ● | ● |
| 身体計測 | 身長、体重、体脂肪率、BMI(肥満度)を測定します。 | ● | ● | ● | ● |
| 腹囲測定 | メタボリック・シンドロームの指標のひとつとして測定します。 | - | ● | ● | ● |
| 視力検査 | 視力を測定します。 | ● | ● | ● | ● |
| 聴力検査 | 聴力を測定します。 | ● | ● | ● | ● |
| 尿検査 | 蛋白尿・血尿などをチェックします。 | ● | ● | ● | ● |
| 胸部X線検査 | 肺や気管支等の呼吸器のほか、心臓や縦隔、胸膜などの病変をチェックします。 | ● | ● | ● | ● |
| 貧血検査 | 血液検査により血中の赤血球・ヘモグロビン・ヘマトクリット値等を測定し、貧血の有無を診断します。 | - | ● | ● | ● |
| 肝機能検査 | 血液検査により血中の肝胆道系酵素を測定し、肝胆道系疾病を見つける手がかりとします。 | - | ● | ● | ● |
| 脂質(コレステロール)検査 | 血液検査により血中のコレステロール値などを測定し、動脈硬化等の病気を見つける手がかりとします。 | - | ● | ● | ● |
| 血糖(空腹時)検査 | 糖尿病診断のため、血糖・HbA1cを測定します。 | - | ● | ● | ● |
| 腎機能検査 | 血液検査で尿素窒素・クレアチンを測定します。 | - | - | ● | ● |
| 心電図検査 | 心臓の波形を記録します。不整脈・狭心症・心筋症等の診断に有用です。 | - | ● | ● | ● |
| 眼底検査(両眼) | 眼疾患だけではなく、動脈硬化・高血圧・糖尿病による血管疾病の診断に有用です。 | - | - | ● | ● |
| 眼圧検査(両眼) | 眼に空気を当て眼圧を測定し、高眼圧症や緑内障の早期発見をします。 | - | - | - | ● |
| 胃部X線検査(直接撮影) | バリウムを用い、食道・胃・十二指腸の病変の発見を目的とします。所見が認められた場合は、後日、胃内視鏡検査を受けていただきます。 | - | - | ● | ● |
| 便潜血(2日法) | 大腸がんのスクリーニングのための検査です。どちらか1日でも陽性の場合は、後日、大腸内視鏡検査が必要です。 | - | - | ● | ● |
| 肺機能検査 | 肺活量などの基本的な肺機能や慢性閉塞性肺疾病(COPD)などの早期発見に有用です。 | - | - | - | ● |
| 腹部超音波検査 | あお向けの状態で超音波を腹部に当てて行います。肝臓、胆のう・胆道、すい臓、腎臓、脾臓の病気の早期発見に役立ちます。 | - | - | - | ● |
| リウマチ反応検査 | 血液検査により、血中のリウマチ因子を測定します。 | - | - | - | ● |
| 梅毒反応検査 | 血液検査により梅毒血清反応を判定します。 | - | - | - | ● |
| 腫瘍マーカー(CEA) | 血液検査により、大腸がんのスクリーニングで用いられるCEA値を測定します。 | - | - | - | ● |
| 血液型 | 血液型を検査します。 | - | - | - | ● |
| 料金(税込) | | ¥5,400 | ¥11,880 | ¥30,240 ※胃カメラの場合 ¥35,640 | ¥48,600 ※胃カメラの場合 ¥54,000 |

☆オプション価格表(その1)☆

| 検査種別 | 検査項目 | 検査内容 | 料金(税込) |
|---|--|--|--------|
| 婦人科検査 | 乳がん検査(触診) | 【女性医師が行います】 触診でしこりの有無を判定します。 | ¥1,620 |
| | 乳がん検査(超音波エコー) ※触診なし | 触診よりも精密に観察できるため、病変の発見率が高く有効です。丁寧に検査するので時間はかかりますが、被曝の心配や痛みは全くない検査です。 ※授乳中の検査はある程度は診断可能ですが困難なことがあります断乳後の再検が望まれます。 | ¥5,400 |
| | 乳がん検査(超音波エコー) ※触診あり | 上記+触診となります。 | ¥7,020 |
| | 乳がん検査(乳房X線マンモグラフィ) ※触診なし | 【女性技師が行います】【30歳以上の方におすすめ】 胸を機械の板に挟むことで乳房を側方より扁平に圧迫し、薄くひきのばして撮影する検査です。人により痛みを伴うことがありますが、リラックスすることによって、痛みは軽減します。 ※レントゲン検査のため、妊娠中の方は受けられません。 | ¥5,400 |
| | 乳がん検査(乳房X線マンモグラフィ) ※触診あり | 【女性医師が行います】【30歳以上の方におすすめ】 上記+触診となります。 | ¥7,020 |
| | 子宮がん検査(細胞診) 頸部 | 陰鏡を入れ、綿棒で子宮頸部より細胞をこすり取ります。その標本を顕微鏡で診断する子宮頸がんの検査です。人によっては一時的に出血しますが、心配ありません。 | ¥4,320 |
| | 子宮がん検査(細胞診) 体部 | 頸部の奥、子宮本体(体部)にできるがんの検査です。50~60歳代の女性に多くみられます。頸部よりも奥から細胞を採取するため、場合によっては痛みを伴ったり出血することがあります。不正出血がある方は、この検査をおすすめします。 *検査当日はシャワーのみとなります。(入浴不可) | ¥5,400 |
| | 子宮卵巣検査(経膈超音波検査法) | 膈から細長い超音波検査具(プローブ)を挿入し、子宮の頸部~体部および卵巣などを超音波画像で観察します。原則として、子宮細胞診に引き続き行いますが、内診でははっきりしない所見が診断可能となります。 | ¥5,400 |
| おりもの検査(クラミジア・トリコモナス) | 膈炎、外陰炎の性感染症検査です。細胞診検査と同じように、膈から粘膜の一部を採取して行います。クラミジア感染は、自覚症状がほぼないことが多く、不妊症の原因となる場合も少なくありません。トリコモナス感染はおりもの異常で気づくことが多い病気です。 | ¥5,400 | |
| がん検診 ※腫瘍マーカーとは・・・血中の物質を調べ、腫瘍の存在を知る手掛かりとする血液検査です。 | 大腸がん(CEA) 【腫瘍マーカー】 | 便検査と同様、大腸がんのスクリーニングで用いられる血液検査です。がん治療後の経過観察、再発や転移の早期発見にも重要です。 | ¥3,240 |
| | 大腸がん(便潜血反応・2日法) | 専用の容器をお渡しします。便の表面をこすって提出してください。日にちを変えて、便の検体を提出していただくことで、検査の精度があがります。 | ¥2,160 |
| | 肝臓がん(AFP) 【腫瘍マーカー】 | AFPとは、胎児の血清中にみられるタンパクの一種で、出生後は消失しますが肝臓がんになると増加します。慢性肝障害のある方やウイルス性肝炎にかかったことのある方に向いています。 | ¥3,240 |
| | 膵臓がん(CA19-9) 【腫瘍マーカー】 | 膵臓がん以外にも、消化器系・杯・乳がんなどでも高くなる場合がありますので、超音波検査と合わせて受けることをおすすめします。 | ¥3,240 |
| | 肺がん(喀痰検査・3日法) | 専用容器に3日間、痰を集めていただきます。唾液ですと判定不能となりますので、うがいをするなどして痰を出やすくしてください。 | ¥3,780 |
| | 肺がん・食道がん(シフラ) 【腫瘍マーカー】 | 肺がん早期発見に、レントゲンや喀痰検査も合わせて受けることをおすすめします。 | ¥3,240 |
| | 前立腺がん(PSA) 【腫瘍マーカー】 | 前立腺がんが疑われるとき、まず行われるスクリーニング検査ですが、がんの進み具合を鋭敏に反映するため、早期発見とともに病気の推定、治療効果判定や予後予測にも用いられています。前立腺がんは近年増加傾向にあり、中高年の男性におすすめします。 | ¥3,240 |
| | 男性セット(CA19-9・シフラ・PSA) | 腫瘍マーカーセット価格をご用意しています。 | ¥7,560 |
| | 子宮頸がん・肺がん・食道がん(SCC) 【腫瘍マーカー】 | 婦人科検診では、子宮頸がん・体がんの細胞診検査、経膈超音波検査がありますが、それらに加えて子宮頸がんのスクリーニングとしておすすめします。 | ¥3,240 |
| | 卵巣がん・肺がん・膵臓がん(CA125) 【腫瘍マーカー】 | CA125は卵巣がん、子宮がんの特異な反応を示す腫瘍マーカーで、婦人科系疾患、とくに卵巣がんの検査として用いられています。卵巣がんのスクリーニングとしておすすめします。 | ¥3,240 |
| 女性セット(CA19-9・SCC・CA125) | 腫瘍マーカーセット価格をご用意しています。 | ¥7,560 | |

(裏面へ続く)

☆オプション価格表(その2)☆

| 検査種別 | 検査項目 | 検査内容 | 料金(税込) |
|------------|---|--|---------|
| 感染症検査 | 血液型(ABO・Rh式) | | ¥2,160 |
| | B型肝炎(HBs抗原:単独) | 抗原検査:肝炎にかかった疑いがある場合に実施します。 抗体検査:肝炎に対する免疫の有無を確認するものです。 すでに免疫がある場合、予防接種が不要となります。 | ¥2,160 |
| | B型肝炎(HBs抗体:単独) | | ¥2,160 |
| | B型肝炎セット(HBs抗原・HBs抗体) | | ¥3,024 |
| | C型肝炎(HCV抗体) | | ¥3,240 |
| | HCV・HBs抗原・HBs抗体 | | ¥6,264 |
| | エイズ検査(HIV) | 結果は封筒に入った状態でお渡しいたします。 | ¥6,480 |
| | HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎(4項目) | | ¥12,960 |
| | リウマチ(RAのみ) | リウマチ因子の単項目検査です。 | ¥2,160 |
| | 風しんウイルス抗体検査 | 予防接種をする前に抗体検査をすることで、接種をせずに済む場合もあります。 | ¥4,320 |
| 麻疹ウイルス抗体検査 | ¥4,320 | | |
| アレルギー | 4種 | スギ・ヒノキ・ダニ・ハウスダスト | ¥6,480 |
| | 13種(鼻炎セット) | スギ・ヒノキ・ダニ・ハウスダスト・ハンノキ・カモガヤ・ブタクサ・ヨモギ・蛾 ユスリカ・ゴキブリ・動物上皮・カビマルチ | ¥16,200 |
| 胃検診 | 胃・十二指腸内視鏡検査 | 鼻、もしくは口からスコープを挿入します。咽頭・食道・胃・十二指腸までを挿入し、実際にモニターで見る検査です。食道がんや胃がんのほか、逆流性食道炎・胃潰瘍などの病気を調べます。妊娠中の方でも受けることができます。異常が見受けられた場合、医師の判断で細胞の一部を採る生検を行います但別途料金がかかります。 | ¥15,120 |
| | ピロリ菌検査 (採血による検査です。胃バリウム・胃内視鏡検査を受けない方におすすめします。) | a. ABC検診(ペプシノゲン+ピロリ菌抗体検査) ABC検診は採血のみでピロリ菌感染の有無(ピロリ菌抗体検査)と委縮性胃炎(ペプシノゲン検査)を判定し、あなたの胃癌発症の危険度を判定します。 | ¥6,868 |
| | | b. ペプシノゲン検査のみ | ¥4,320 |
| | | c. ピロリ菌抗体検査のみ | ¥2,548 |
| 甲状腺検査 | 甲状腺ホルモン3種(TSH・FT3・FT4) | 女性に多い病気なので症状が無くても2・3年に1回はおすすめです。血縁に甲状腺の病気がある方は年1～2回はおすすめします。異常があると生理不順、だるさ、疲れやすいなど、うつ病や更年期障害と似た症状も出るほか、流産などの妊娠・出産トラブルにもつながる可能性があります。 | ¥5,940 |
| | 甲状腺ホルモン3種(TSH・FT3・FT4) +超音波検査 | 上記+超音波で直接甲状腺を検査します。 | ¥10,800 |
| 骨密度 | 骨密度測定 | かかとの骨に超音波をあてて測定します。骨粗しょう症の早期発見に役立ちます。 | ¥2,000 |

◆予防接種価格表◆

| 種別 | 予防接種名称 | 内容 | 料金(税込) |
|------------------------|---------------------|---|--|
| 予防接種 (いずれも1回分の料金です) | 予防接種 A型肝炎 | 海外渡航の場合、6ヶ月ほどの渡航で2回、6ヶ月以上は3回接種を実施してください。詳しい接種スケジュールはお問い合わせください。 | ¥9,000 |
| | 予防接種 B型肝炎 | | ¥9,000 |
| | 予防接種 破傷風 | | ¥6,000 |
| | 肺炎球菌ワクチン | 高齢者の肺炎予防を目的とした予防接種です。 | ¥10,800 |
| | 風疹ワクチン(単独) | 風しん:3日はしか、麻疹:はしか のことです。昭和54年4月2日～昭和62年10月1日生まれの方は未接種者です。妊娠中に風しんにかかると胎児に影響がありますのでご夫婦での抗体検査・予防接種をおすすめします。 | ¥8,500 |
| | 麻疹・風疹混合ワクチン(MRワクチン) | | ¥12,960 |
| | インフルエンザワクチン | | 接種時期は10月～12月頃です。妊娠中の方は事前に産科の医師へ接種可能かご確認ください。(2016年度は妊婦用ワクチンの製造がありません。) |